

東芝エコキュートの断水時のお取扱いについて

* 断水時のお取扱いについては、取扱説明書に記載されたように、お取扱いください。

下記は「5シリーズ」の取扱説明書から抜粋したものです。

もし、取扱説明書を無くされた際には、次の当社ホームページより説明書をダウンロードして下さい。

<http://www.toshiba-carrier.co.jp/>

予定された断水や水道工事の前には、汚れた水がタンク内に入るのを防ぐために給水止水栓の開け閉めが必要です。

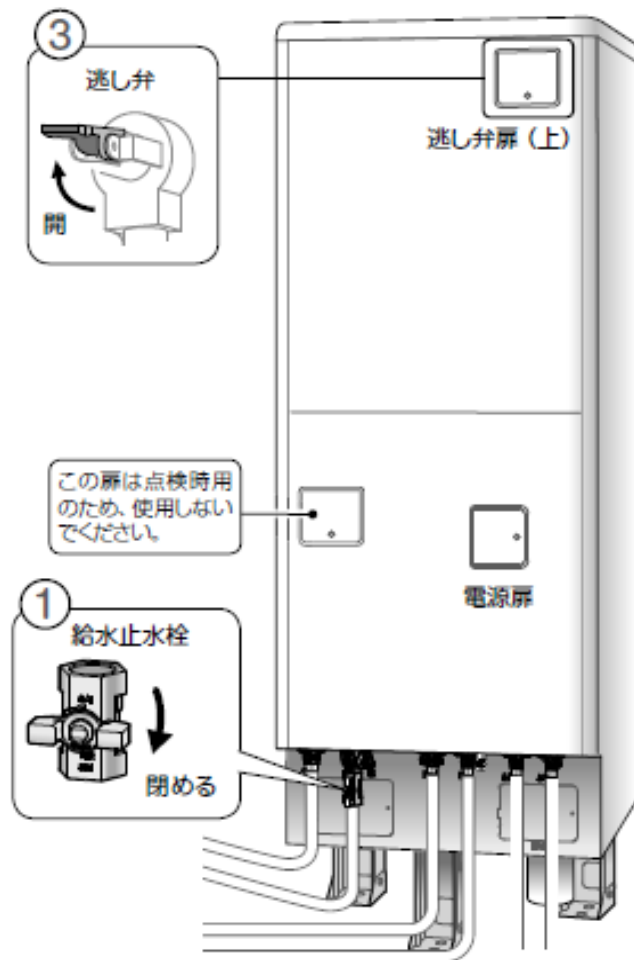
貯湯ユニット

- 1** 断水が始まる前に、給水止水栓を閉める
- 工事などにより汚れた水が、タンクに入るのを防ぐためです。

- 2** 断水が終了したら、混合水栓の水側だけを開ける
- 汚れた水が出なくなるまで水を出し続けます。

- 3** 給水止水栓を開け、逃し弁を開けてお湯が出ることを確認する
- 「貯湯ユニットへの水の貯めかた」を参考に行ってください。
⇒ 本書 28～29 ページ

- 4** 混合水栓のお湯側をゆっくり開き、お湯が出ることを確認する
- 配管に空気が入り込み、お湯が飛び散る場合がありますので、ご注意ください。



4 混合水栓のお湯側の開きかた

お湯の出しかたは、混合水栓のタイプにより異なります。

(例)



- **サーモスタットタイプ**
湯温調節を「高」にして開く。



- **シングルレバータイプ**
お湯側にレバーを回して開く。



- **2ハンドルタイプ**
お湯側だけを開く。

<ご注意> 上記作業を行わないまま断水が復旧した場合、汚れた水がタンクに入ってしまう可能性があります。その場合混合水栓から汚れたお湯が出てくる可能性がありますので、何度かタンクの排水・給水を繰り返してタンクの中の汚れを排水いただき、更に混合水栓から汚れたお湯が出なくなるまで出し続けて下さい。

*タンクの水を生活用水として利用できます。

非常時にタンクの水を取り出す方

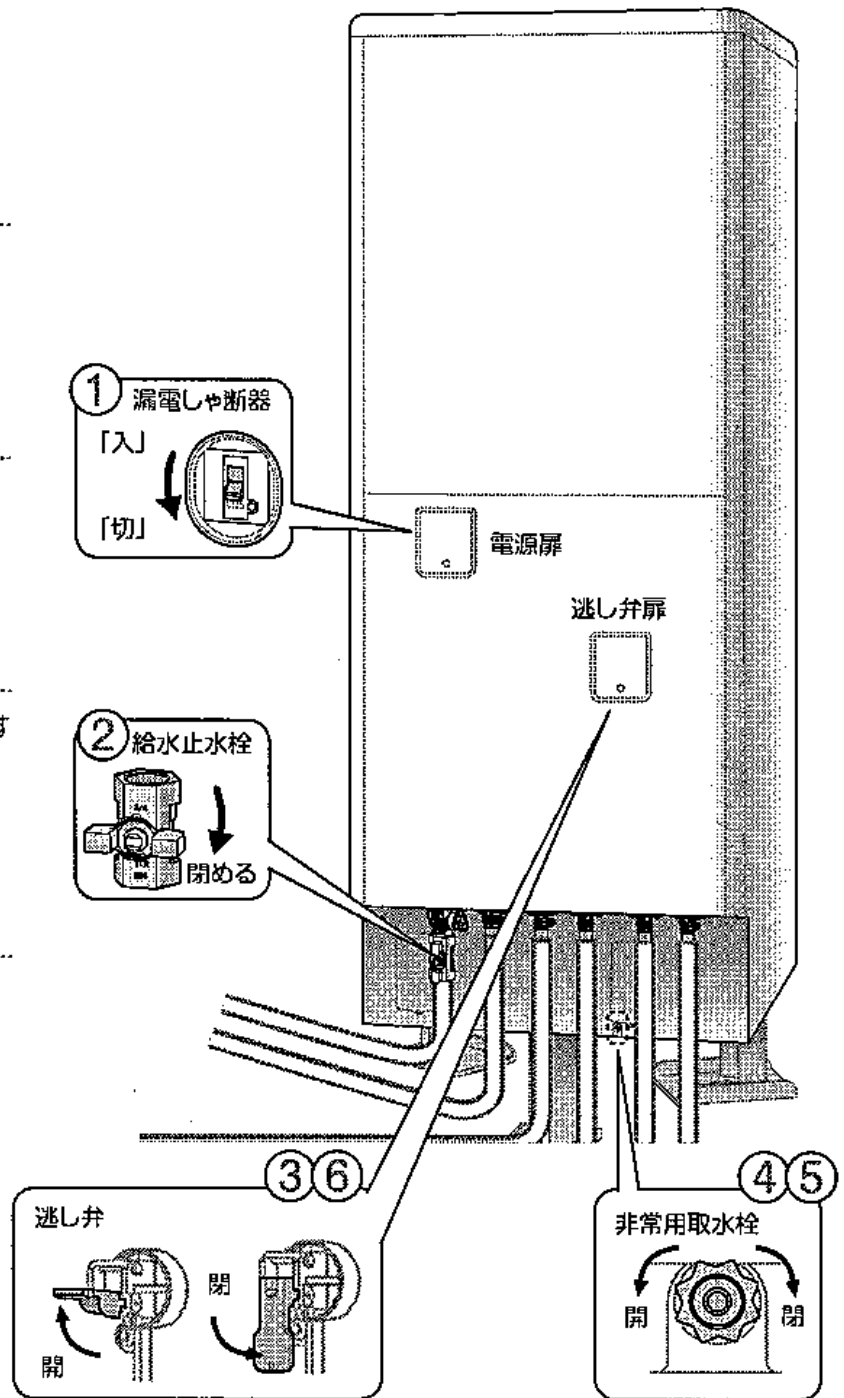
1 電源扉を開け、
漏電しゃ断器を「切」にする

2 給水止水栓を閉める

3 逃し弁扉を開け、
逃し弁レバーを上げる
(逃し弁が開きます。)

4 非常用取水栓を開き、お湯(水)を出す
(560Lタイプは次ページ参照)

開いてすぐは汚れた水が出ます。
きれいになってからお使いください。
熱に強い容器で受けてください。



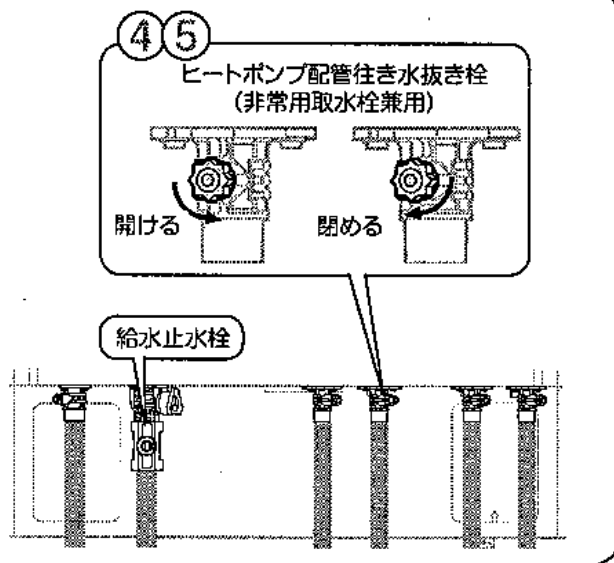
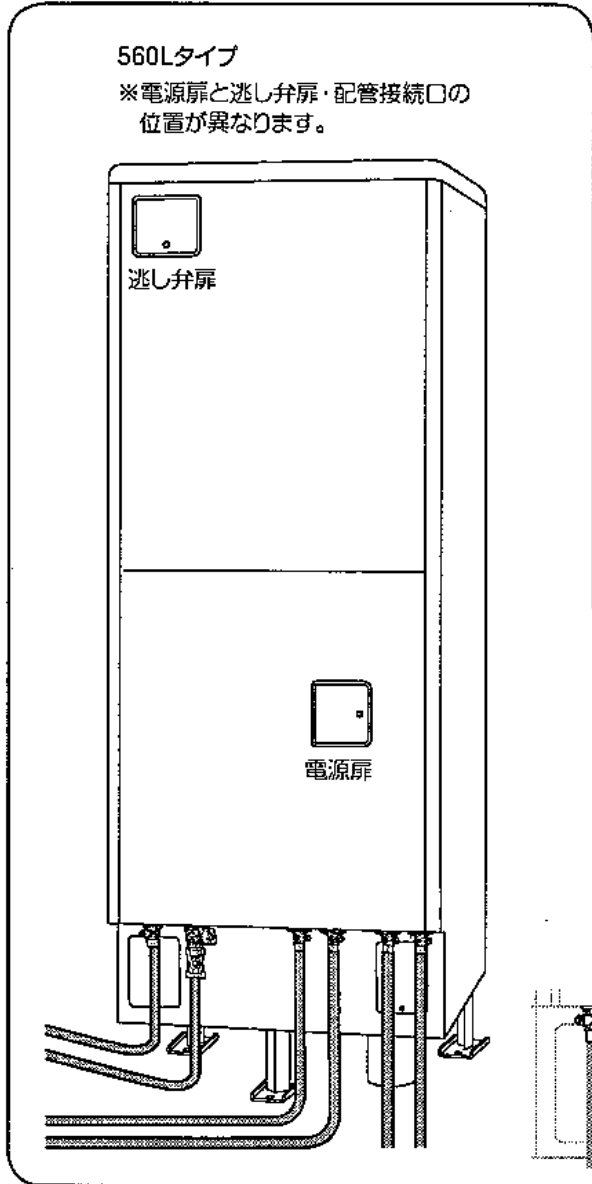
使用後は…

5 非常用取水栓を閉める
(560Lタイプは下図参照)

6 逃し弁レバーを戻す
(逃し弁が閉じます。)

7 1・3で開けた、
電源扉と逃し弁扉を閉め、
確実にねじを締める

- 漏電しゃ断器は「入」にしないでください。



万一、水に浸かってしまった場合には・・・

エコキュートの電源ブレーカーと貯湯ユニットの漏電遮断器の電源レバーを切り、エコキュートへの通電を止めて、
 当社の「東芝電気給湯機ご相談センター」に点検・修理の依頼をして下さい。
 電装部品が濡れた場合、そのまま通電すると漏電や感電、発火につながる恐れがあります。

東芝電気給湯機ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-19** 受付時間 電気給湯機は **365日 24時間**

携帯電話・PHSからのご利用は **03-5365-7420** (通話料:有料)

FAXでのご利用は **0947-32-2892** (通話料:有料)

お電話・FAXを頂く際には、番号をお確かめのうえ、お掛け間違いのないようお願いいたします。
 ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
 ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。



お電話の際はお客様のご利用になられています東芝電気給湯機の
 製品型番をご確認してからお電話ください。

製品型番については取扱説明書、保証書、製品本体定格銘板（下記参照）を
 ご確認ください。

